

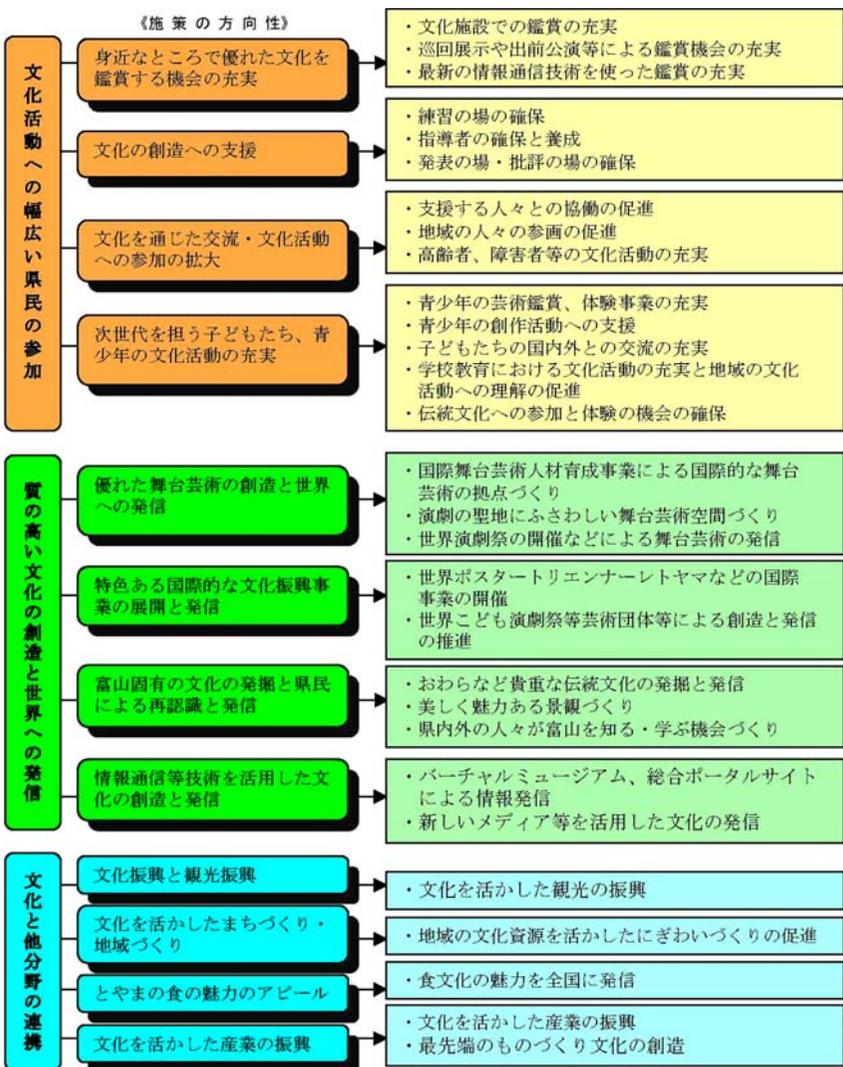
「新世紀とやま文化振興計画」の改定について

「新世紀とやま文化振興計画」の策定
(H18年10月)

～富山から世界に、人と文化の輝く「元気とやま」の創造～

＜現行計画の体系＞

＜主な重点施策＞



＜富山県の文化をめぐる環境変化等＞

- ◎ 特色ある地域文化への関心の高まり(世界文化遺産登録への気運等)
- ◎ 本県出身の芸術文化関係者の活躍
 (滝田洋二郎氏アカデミー賞受賞、藤森兼明氏(洋画家)日本芸術院会員就任など)
- ◎ 世界的な金融・経済危機の発生
- ◎ 事業仕分など新政権下での行政の見直し
- ◎ 北陸新幹線開業(H26)に伴う大きな環境変化

＜その後の施策・事業展開等＞

- 近代美術館の魅力アップ(音声ガイド導入、美術講座の実施等H19～)
- ふるさと文学の取組み(H20～)
(各種ソフト事業の実施、文学館の整備(開館H24))
- 伝統芸術フェスティバル2009(生活文化)の開催(H21)
- 美の祭典「越中アートフェスタ」の開催・定着(H18～)
- オペラ協会の創立(H22)
- 内山邸改修事業の進展(H17～)
- 第1回とやま世界子ども舞台芸術祭の開催(H20)
- 近代美術館と学校が連携した作品制作・発表(みんなのアートミュージアム事業 H19～)
- 利賀における中高生向け鑑賞会の実施(H17～)
- 全国高等学校総合文化祭富山大会(H24)の開催
- 劇団SCOTの利賀での活動再開への支援(H20～)
(舞台芸術創造・発信、人材育成等)
- 第1回とやま世界子ども舞台芸術祭の開催(再掲 H20)
- 韓国、中国やハンガリーなどとの芸術文化交流の進展
- 世界ポスタートリエンナーレの新たな展開
(東京及び県内における巡回展の開催 H21)
- 世界的ヴァイオリニスト、シモン・ゴールドベルク氏を記念したコンサート・セミナーの開催・定着(H18～)
- 多文化共生事業の推進
- 立山・黒部、近世高岡の世界文化遺産登録に向けた取組み(H18～)
- 美しく魅力ある景観づくりの進展
(景観づくり重点地域支援事業・水辺のまちづくり事業)
- とやま夏期大学の開催・定着(H18～)
- 美術館における作品のデジタル化の推進
- 文化資源を活用した観光PR、滞在型観光の推進
- 歴史と文化が薫るまちづくりの推進(H21～)
- 文化資源を地域文化力の向上や地域活性化に活かす取組みへの支援(地域文化力向上・活性化支援事業)
- 「越中とやま食の王国」づくりの推進(H19～)
- とやまのデザインを活かした新商品開発・販路拡大等
- 産業観光の振興の推進(H19～)

県民意識・ニーズの把握(アンケート等)の実施

富山県文化審議会での審議

状況変化を踏まえた文化振興施策の再構築
(文化振興計画の改定)

「新世紀とやま文化振興計画」の改定スケジュール

《 22年度 》	
6月15日	○ 第1回富山県文化審議会の開催 <計画改定について諮問> (・新世紀とやま文化振興計画の改定 ・県民アンケート調査項目の検討)
7月～	● 県民アンケート調査等の実施
10月25日	○ 第2回富山県文化審議会の開催 (・県民アンケート調査結果報告 ・計画骨子(たたき台)の審議 ・計画改定に向けた論点整理)
11月～	● 芸術文化団体、NPO等ボランティア団体、 メセナ企業へのアンケートの実施
《 23年度 》	
5月	○ 第3回富山県文化審議会の開催 (中間報告(案)について審議)
6月～7月	● 中間報告に係るパブリックコメントの実施
秋頃	○ 第4回富山県文化審議会の開催 (計画(案)について審議) ⇒ 計画(案)の答申 ◎ 計画(改定版)の発表

<備考>

○ : 審議会開催スケジュール

● : 調査等の実施スケジュール

「文化に関する県民アンケート」調査項目（素案）

（文化活動の状況）

- 1 文化鑑賞の頻度
- 2 文化鑑賞するうえで支障となっていること
- ③ 美術館・博物館について（小中高生等無料化、訪問頻度、出かけやすくなる方法、入館料）
- 4 文化鑑賞情報の入手先
- 5 今後もっと鑑賞したい分野、子どもたちに鑑賞させたい分野
- 6 (1) 自分で演じたり、作ったりした文化活動の分野、今後してみたい分野
(2) 今後、子どもたちに、演じたり、作ったりさせてみたい分野
- 7 自分で演じたり、作ったりするうえで支障となっていること
- 8 (1) 日常生活の中で文化鑑賞や創作活動が大切だと思うか
(2) 子どもたちにとって文化鑑賞や創作活動は大切だと思うか

（文化活動への評価・誇れる文化資源）

- 9 本県の文化活動は盛んだと思うか（分野ごと）
- 10 全国的に又は国際的に誇れる「文化」、「文化活動」及び「文化財」はあるか

（文化ボランティア活動）

- 11 (1) 文化ボランティア活動をしているか、今後したいと思うか
(2) 文化ボランティア活動をするうえで支障となっていること
(3) 子どもたちが今後ボランティア活動に参加するためには、どのような取組みが必要か

（地域の民俗芸能・祭礼行事）

- 12 (1) 地域の民俗芸能・祭礼行事に最近参加したことがあるか
(2) 地域の民俗芸能・祭礼行事に参加したきっかけは何か
- 13 地域の民俗芸能・祭礼行事の保存・継承に向けて特に力を入れるべきこと

（施策に対する要望）

- 14 美術館や文化ホールが文化活動の拠点となるため特に力を入れるべきこと
- 15 子どもたちの文化活動機会を充実させるため特に力を入れるべきこと
- 16 地域文化を生かし、文化が息づくまちづくりを進めるため特に力を入れるべきこと
- 17 文化振興のため、重点を置くべき施策

（特定の施策に係る確認等）

- ⑧ 18 ふるさと文学館について（取り組めば良いと思う活動、越中万葉）